

窓口支援事例 【INPIT 熊本県知財総合支援窓口】 2019年度版

企業情報

ASD 株式会社

所在地	熊本県熊本市		
ホームページ URL	https://www.asd-inc.jp/		
設立年	1990 年	業 種	情報通信業
従業員数	20 人	資本金	2350 万円

企業概要

当社は、マイクロコンピューターの制御開発事業を1987年に創業。その後、ソフトウェアの技術サービスを主要事業として事業拡大し1990年に法人化しました。各時代のソフトウェア技術を適用しながら、近年はクラウドサービス上で動かすサービスシステム・業務システムの、設計・開発・運用・保守までワンストップで提供しております。



自社の強み

お客様に既に導入されている、業務パッケージソフトウェアや業務サービスシステムの不足機能や中間業務をクラウド(Amazon AWS、Microsoft Azure 等)を活用し、ご要件洗い出しから設計・開発までワンストップで提供し、運用・保守のアフターサポートでも迅速かつ万全の対応を図っている技術力を保有しております。



一押し商品

■オーダーメード型ソフトウェア開発

クラウドを活用し、お客様が必要とされるシステムを設計・開発し、運用・保守のアフターサポートまで行います。

■RPA(Robotic Process Automation)

伝票入力や Excel 管理表作成などの、PC 上での事務作業を省力化する為の製品・技術サポートをご提供します。

■土木原価管理サービス

実行予算作成から日報集計による進捗状況を「見える化」するサービスを提供します。



知財総合支援窓口活用の概要（記：窓口担当者）

窓口活用のきっかけ

契約等に関する相談で既に当窓口を活用して頂いておりましたが、企業訪問時に社長室の壁に他社の秘密情報管理規程についての新聞記事が貼ってあるのを発見しました。同社社長に秘密情報管理規程整備についても当窓口で支援可能であることを伝えたところ、「これまで何も対策を行っていなかった」と興味をもって頂き、支援を開始しました。

最初の相談概要

営業秘密管理規程整備の前段階として、営業秘密とはどういうものかを知って頂くために、INPIT 知的財産戦略アドバイザーを派遣し、社員に対しセミナーを開催しました。また、セミナー終了後に秘密情報管理規程台帳フォーマットを提供し、秘密情報、秘密ではない情報の分け方についてのアドバイスを行いました。

その後の相談概要

秘密情報の抽出作業が難航する場面もありましたが、営業秘密管理規程整備推進役の社員の配置、INPIT 知的財産戦略アドバイザーの支援もあり、営業秘密管理規程が完成しました。規程完成後は県外拠点勤務者を含む全社員に対し、営業秘密重要事項の説明、管理規程各条項の趣旨説明等を行い、規程内容理解・台帳確認兼趣旨誓約書への社員の署名も実施しました。

窓口を活用して変わったところ

相談企業の社長は大変多忙です。そのような中で営業秘密管理規程推進の担当者の配置、さらに今後は情報セキュリティマネジメントシステムの認定をめざすなど、自社の秘密情報管理に関する活動が活発になったと思います。

企業からのメッセージ

お取引企業様の増加に伴い、社員の情報セキュリティへの意識付けと社内浸透が急務でした。知財総合支援窓口に相談し、専門家のご支援の下、秘密情報管理規程の策定と社内教育・社内浸透が短期間で実現できました。今後もブランド戦略や知財等の相談など知財総合支援窓口を活用させて頂きたいと思います。

窓口担当者から一言（氏名：宮崎 聖子）



ASD 株式会社とは、事業における契約、特許に関する支援など 5 年以上前からのお付き合いになります。今回、営業秘密管理規程が整備されたことは、同社にとってもひとつの成果になると思います。今後も引き続き知財面での支援を積極的に行っていきたいと思います。